



# ぎふ労福協

岐阜県労働者福祉協議会 編集発行人/豊田由二

vol.97

2011.1.1

岐阜市鶴舞町2-6-7  
ワークプラザ岐阜内  
TEL(058)248-6029  
FAX(058)245-2410

【岐阜労福協機関紙】 連合岐阜・東海労働金庫・全労済・岐阜県勤労福祉センター <http://www.gifu-rofuku.jp/>

## 2011年新春メッセージ

岐阜県労働者福祉協議会 会長 豊田由二



新年あけましておめでとうございます。2011年が会員の皆さまにとってすばらしい年となることをお祈りいたします。また、昨年は岐阜労福協の諸活動に対しまして、ご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。今年も変わらぬご指導をお願いします。

さて、日本経済は、2008年のリーマンショックから立ち直りつつあり、景気も回復基調にあります。これは、国策として打ち出されたエコカー減税やエコポイント制度などの緊急経済対策効果によるものが大きく、対策打ち切り後の落ち込みが懸念されています。さらに円高の進行や欧米を中心とする海外経済の減速懸念など、先行きについては予断を許さない状況にあります。また、昨年9月末時点の大学卒の就職内定率は、過去最低の57.6%を記録し、高校卒は40.6%と2年ぶりに前年同期比で3.0ポイント上回ったものの非常に低い水準となっており、若者が働きたくても働く場のない新就職氷河期時代(ロストジェネレーション時代)に突入しています。若者の雇用不安に加え、有効求人倍率も下げ止まったままであり、私たち労働者を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

労福協は戦後の廃墟の中から労働組合や生協が組織の枠組みを越え「福祉はひとつ」の考えを基に結集し、「貧困をなくそう」「労働者のための銀行、共済をつくらう」と立ちあがったところから生まれました。貧困と格差が広がり、「人と人とのつながり・絆」が失われようとしている

今、私たちは創立時の初心を思いおこし、県民の共感をよぶ社会運動や事業を行うことで存在価値を高めていく必要があります。

昨年4月には、私たち労働者の夢であった各種生活相談機能を有したライフサポートセンターを飛騨地区でスタートさせることができました。本年は、岐阜県における労働者福祉推進の拠点として定着しつつある「ワークプラザ岐阜」において、労働者の総合的な相談をワンストップで行える機能の早期開設が実現できるよう各種団体との協議を開始していきます。また、昨年に引き続き、労働者の地域における生活改善・福祉向上につながる自治体要請を連合岐阜および連合フォーラム議員団と連携しながら積極的に取り組むとともに、県の補助事業で伝統ある「働く者の県展」「勤労者球技大会」については、より多くの方に参加していただけるよう参加方法やPR方法について見直しを行います。

最後になりますが、今年も労働者福祉の充実に向け、労福協各支部や中央労福協と連携をとりながら活動を展開していきます。今後とも絶大なご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。新年のあいさつとします。

## 勤労者の 総合生活支援施策を要請!



▲豊田会長から江崎商工労働部長へ要請書を渡す

2010年11月26日、労福協と労働福祉事業団体は、勤労者福祉の充実をめざし、岐阜県に対し要請を行いました。主な要請内容は、「働く者の県展」「勤労者球技大会」「勤労者文化活動」「一般活動」に対するの引き続きの助成と、勤労者の暮らしサポート事業への支援要請、消費者行政の充実強化及び生活相談員の処遇改善の要請などを行いました。勤労者の暮らしサポート事業への支援では、「飛騨勤労者サポートセンター」が23年度以降も事業の継続ができるように、予算確保をお願いしました。また、消費者行政については活性化基金に頼ることなく自治体として予算・人員を拡充し、総合的な消費者行政が行えるように充実・強化を要請しました。

## 中央労福協第4回加盟団体代表者会議開催!

11月19日、全日通震が関ビルにおいて、中央労福協第4回加盟代表者会議が開催されました。笹森会長は冒頭のあいさつで、「我々の置かれている社会環境は、雇用破壊、生活破壊、それらが貧困に繋がっている。また、超高齢化社会となっている。これらの課題についてどう取り組んでいくのか、この1年を振り返って、総括をしたい」旨の挨拶をされました。議案審議は、高橋事務局長から2010年度活動報告と2010～2011年度活動方針の中間総括と補強、会計決算報告がされ、続いて2011年度予算案が提案され、満場一致で承認されました。



## 日本ILO協会

### 参加者

連合岐阜副会長	畑	慎一
連合岐阜副会長	高田	勝之
全労済西濃支所長	高橋	重博

10月22日から11月1日までの日程で、日本ILO協会の「新井 力理事」を団長として海外労働事情調査団(14名)を結成し、スペイン・ベルギー・フランスの3カ国を訪問しました。

今回は「欧州における非正規雇用の現状・危機後の雇用のあり方を考える」というテーマについて調査をしてきました。ここではスペインのケースを報告します。今回のアメリカから始まった国際的な金融危機は、スペインの労働市場も直撃し建設業を中心に非正規労働者(スペインでは有期労働者)など230万人の雇用が失われました。これはスペインの産業構造に問題があると組合は考えています。政府は人材育成につながらない有期労働を減らし、パートタイム労働を増やしていきたいと考えていますがこの点は組合と対立しています。スペインでは景気の良い時も悪い時も有期労働によって調整を行ってきました。現在はより付加価値の高い産業を育成し、スペイン経済の中心を占めるように政府として努力を行っているそうです。危機後の対応については根本的な労働市場の改革が必要と判断し、労使で2年間話し合い9月9日によく【2010年労働改革】としてまとめられました。主な柱として4つあげられます。1つ目は有期雇用に期限を設け、超えた場合は正規労働者として扱うこと。2つ目は解雇金の見直しを2015年に向けて正規労働者との相違を無くしていくこと。3つ目は就労時間の柔軟化。4つ目は失業者が就労できる機会をより多く作るようになってきています。今後も法改正を行いより良いものにしていくよう政府、企業、組合が三位一体となって推移を見守っていくそうです。今回訪問したスペインで私が一番感じた事は、中学卒業程度の学歴や資格しか持たない労働者が経済危機で最も影響を受けた層で、雇用政策として大切なことは雇用を生むための投資(インフラ、技術、人材)を行うことである。という言葉が印象に残りました。日本においてもいろいろな施策を検討し早期実行することで、今の経済不況を脱出する必要があると感じました。

「海外労働事情視察団」に参加して

## 第6回 社会貢献顕彰者追悼祭を開催!

昨年、10月27日、第6回社会貢献者追悼式を、「やすらいの碑」において、ご遺族と共に開催しました。労福協が社会貢献顕彰碑「やすらいの碑」を岐阜公園内に建立し5年が経ちました。昨年は顕彰者として2名の顕彰者銘(故人)を奉納し、現在奉納されている方々と共にその功績を偲ぶ追悼式となりました。

顕彰委員会を代表して豊田会長より挨拶があり、「一年に一回ですが、先人たちが残していった功績を後世の方々に引き継ぐ使命感を新たに感じたところです。」と役員としての決意の一端を述べられました。

### 【顕彰碑奉納芳名録】

山崎輝也、下野利雄、河野辰巳、河合秀夫、矢野秀広、川上洋一、原 八郎、中川 要、山田栄一、佐藤郁夫、浅井永次、馬淵武臣

### 【新たな奉納者(故人)】

前田幸夫、馬場修三





# 第44回 岐阜県 働く者の県展

岐阜県・労福協の主催による「第44回岐阜県働く者の県展」は、日本画、洋画、書、写真部門に県内在住および在勤者から133点の出品がありました。展示会は岐阜展、恵那展、高山展の県内3か所で行われ、延べ1500人の来場者があり、各作品の出来栄に感動されていました。



▲表彰式風景

- 日本画** 厚生労働大臣賞 森 通  
知事賞 高木美智子  
労福協会長賞 佐々木将規
- 洋画** 厚生労働大臣賞 白井 哲雄  
知事賞 樋口 健司  
労福協会長賞 中山 満子

- 書** 厚生労働大臣賞 関谷 蒼玄  
知事賞 富田 華妍  
労福協会長賞 田澤 優子
- 写真** 厚生労働大臣賞 亀山 正博  
知事賞 池野 義明  
労福協会長賞 渡辺 志朗

## 第46回 岐阜県勤労者球技大会

### ソフトボール大会

優勝 KYB



10月31日(日)  
各務原勤労青少年グラウンド

準優勝 東栄工業

### ボウリング大会

優勝 神岡鉱業



11月14日(日)  
岐阜市マーサボウル

準優勝 カワボウ労働組合

### チャリティーコンペ

11月17日(水)にぎふ美濃ゴルフ倶楽部において、第13回岐阜県労福協のチャリティーゴルフコンペを、12チーム47名の参加を得て開催しました。

- 団体優勝 中恵支部
- 準優勝 飛驒支部
- 三位 連合岐阜

なお、表彰式場でチャリティー募金を実施しました。集まった募金(総額47,000円)は中濃支部を通じて、地域の社会福祉施設に寄付されました。



団体優勝 中恵支部

ZENROSAI 全労済



謹賀新年

信頼のこころで築く。  
輝く未来へつながる。

全労済は、組合員の皆さまの安心と幸せのための生活協同組合。  
だから、一人ひとりのより良い暮らしを考え、  
今とこれからに大切なことを、一つ一つカタチにしています。  
安心な暮らしと、輝きにみちた未来のために、  
助け合い信頼しあう心をつなげ、ともに歩み、築き、動きつづけています。

こくみん共済	総合医療共済	せいのめい共済	ねんきん共済
自然災害保障付火災共済	任意型火災共済	マイカー共済	自賠責共済
交通災害共済	団体生命共済	セット移行共済	慶弔共済

TEL 058  
**274-6031**  
平日9:00~17:15  
(土・日・祝日除く)

**全労済岐阜県本部**  
岐阜県労働者共済生活協同組合

全労済岐阜県本部の  
モバイルサイトは、  
こちらのQRコードからどうぞ。



保障のことなら  
**全労済**

八ろきん



あけまして  
おめでとうございませす

頑張ると言ってくれる。  
頑張り過ぎないでと守ってくれる。

はたらく人の、  
生活応援BANK。

健康・安心・貢献  
**東海ろうきん**

東海ろうきんインフォメーションセンター  
☎0120-226616 平日9:00~17:00  
(土・日・祝日除く)

ホームページアドレス  
<http://tokai.rokin.or.jp/>

ご利用をお待ちしています!

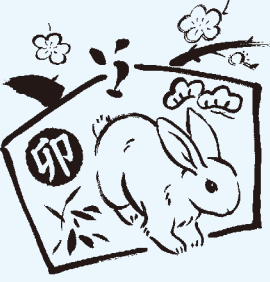
会議・研修・イベントやパーティーなど岐阜市近郊で  
計画される時は、「ワークプラザ岐阜」へ  
新しく、綺麗で、充実した設備で、料金が安い  
「ワークプラザ岐阜」を是非ご利用下さい!!





ワークプラザ岐阜

(社)岐阜県勤労福祉センター  
〒500-8163 岐阜県岐阜市鶴舞町2丁目6番地7  
TEL.058-245-2411 FAX.058-245-2416



新春のお慶びを申し上げます

東海労働金庫	副理事長 武田 康郎
全労済岐阜県本部	県本部長 藤村 浩史
(社)岐阜県勤労福祉センター	理事長 清水 泰幸